

委託業務完了報告書



令和8年 3月31日

印西市長 藤 代 健 吾 様

受託者

住所

NPO法人亀成川を愛す

氏名 理事長 小 山 尚

令和7年4月1日付けで締結した下記委託業務が完了したので報告いたします。

記

委 託 名	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系
委 託 場 所	印西市牧の台2丁目101番地ほか
委 託 期 間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2025 年度協働事業完了報告書		
事業名	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系	
事業の目的	別所谷津公園の谷津（別所緑地）において、まだわずかに残っている、ゲンジボタルとヘイケボタル及びトンボなどそのほかの水辺の生きものの生息環境を整備し、復活させることによって、印西市で劣化が進んでいる谷津の生態系を市民で守る活動の契機とする。特にデッキからの風景を美しい谷津に整えることによって、市民の関心を得るとともに、観察路や木道などの整備によって、市民が安全、安心に活動しやすい環境作りを実施する。	
事業期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	
事業の内容	計画	実施の状況
	1 前年度に策定した緑地整備計画に基づき、草刈り、手作業による田んぼ型湿地回復のための池掘りとあぜ道作りなどの保全作業の実施 2 市民も参加できる保全イベントの企画と実施 3 まちづくりファンドによる木道、観察道の設置、水路及び入口フェンス整備のための準備 4 共生サイト登録準備	1 機械の導入や若者グループの参加により、前年度の計画を超える、田んぼ型湿地回復のための草刈り、池掘りを実施した。 2 当該地域を実際に市民に見て、保全体験をしてもらうため、ホタルの探検隊を募集し、観察会や保全体験など 8 回のイベントを実施した。保全体験については、参加希望者が少なく、課題となった。 3 印西市まちづくりファンドに応募し、499 万円の助成を受けて、市民参加の安全を図るための木道設置等の工事を委託発注し、一部開始している。 4 共生サイト登録のための書類を整備した。 5 評価方法による目標値結果 ・ホタルやトンボの飛翔空間確保など、緑地整備のため延べ 264 名（目標値 140 名）が参加して草刈り及び田んぼ型湿地回復（浅い池掘り）を実施した。 ・市民参加による保全の土台作りのために、61 名（目標値 20 名以上）の一般市民が参加して保全体験に参加した。 ・ホタルやトンボの産卵場所確保のための田んぼ型湿地回復について、田んぼ型湿地面積を現状の 3 倍（目標値 2 倍以上）に増やした。
事業に要する経費	1, 001, 574 円	1, 001, 574 円

※詳細については収支決算報告書

事業の協力団体	日本トンボ学会、神奈川トンボ調査・保全ネットワーク、溪のサクラを守る会、手賀沼水生生物研究会、土浦の自然を守る会	
協働のメリット	メリット	効果
	1 都市地域から里山地域へのアプローチとなるよう進めてきた別所谷津公園の水辺の取り組み（谷津に親しむ公園作り）が、大きく前進し、市民を取り込んだ活動を推進できる。 2 別所緑地に設置されているデッキから、美しい谷津の風景が望めるように整備することによって、印西の自然と保全の必要性をアピールできる。	1 ホタルなど里山の生きものの生息環境及び谷津の風景を取り戻す整備事業が進んでおり、市民参加に向けて、ファンドによる安全な活動環境の準備が整いつつある。 2 草刈と田んぼ型湿地環境の整備により、デッキからの風景が改善したことにより、魅力的な保全活動のPRに役立つ。
事業の周知や評価の方法	市民への周知については、印西市の協力により、イベントごとのちらし配布またはスクリーン配信により、事業参加を訴えた。 結果については、行事ごとにフェイスブックやブログなどに掲載した。	
課題	まちづくりファンドにより、市民が活動しやすい環境が完成するので、PRの方法も含め、より多くかつ継続的な市民参加を促す活動内容を工夫する。	

2 印西市協働事業「市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系」事業報告書

事業名	(目標回数)実施 日	内容	目 標 参 加 者数	参 加 者数	うち 会員外	参 考 資 料 番 号	決 算 書 番 号
保 全 活 動	(24)4/19・14・ 15・16・17・25・ 26、5/3・8・ 18・25・26・28、 6/8・13・14・ 22・25、7/16・ 20・23・24・30、 8/2・5・6・20・ 28、9/3・4・10・ 11・26・27、 10/8・15・17・ 19、11/2・4・5・ 16・19、12/13・ 17・23・30、 2/15・18、3/1・ 4・11・22、アメ リカザリガニ駆除 19回、樹木伐採立 ち合い兼作業 14 回	草刈り、セイタカアワダ チソウ引っこ抜き、樹木 伐採、集草、ごみ拾い、ア メリカザリガニ駆除、ギ ル駆除	150	234	49	6	17-24 43-63
田 ん ぼ 型 湿 地 回復	(2) 11/16・ 19・22、1/14、 2/1	草刈り、ヨシ引っこ抜き、 浅い池掘り	10	30	12	6	17-23
昆 虫 調 査	(5) 6/9・22、 8/19、10/5、 11/7、12/2	昼間に見られる昆虫調査 トンボ調査含む オオモノサシトンボ環境 調査(茨城県3箇所)	10	17	4	5のA 5のB	25-29 31/ 33-41
植 物 調 査	4/20、5/3、 1/18 他	ラインセンサスによる植 物調査含む	10	15+	5	5	32
ホ タ ル 調査	(8) 5/18・22・ 23・28・29・31、 6/2・6・7、7/2・ 7・11・12・19・ 22・27	ゲンジボタル及びハイケ ボタル調査	16	34	34	5	1-16
魚 類 等 調査	10/23、2/22 他	緑地内のみよ、川、水辺の 魚類等調査、ニホンアカ ガエル卵塊(ラインセン サス)		18	10	5	30
フ ァ ン ド 準 備	5/28	溪のサクラを守る会(兵 庫県川西市)見学、業者と の契約のための調整など				5のC 6	
共 生 サ イト 登 録 準 備	9/2	申請書作成、調査のまと め、千葉県立中央博物館 相談等					
行 政 と の 話 し 合い	(3) 4/14・24、 5/30、6/13 その他適宜	実施事業についての相 談、ホタル状況案内、スク リレ配信申請、共生サイ ト登録のための相談	9	21	14		
合 計			205	369	128		

ホタルの里山探検隊実施結果

資料番 決算書
号 番号

日月	内容	参加者 数	うち会 員外		
4月26日	ホタルの里山の探検とホタルを守るごみ拾い	23	18	6・7	
5月3日	春の花の観察会と保全体験	8	3	6・7	
5月31日	ゲンジボタル観察	35	22	7	
6月28日	水辺の生き物・トンボ観察会	18	11	6・7	
7月25日	アメザリ駆除体験	10	8	6・7	
7月27日	ヘイケボタルと夜の生き物観察会	20	15	6・7	
11月6日	ホタルの谷津のごみ拾いとアメザリ罟体験	10	6	6	
3月14日	ニホンアカガエルの卵塊探しと冬のいきもの 観察会	23	19	6・7	
合計		147	102		

ノウサギノハラ 容器周りの草刈り



川岸の草刈り



自走式ハンマーナイフによる草刈り



道路下での自走式ハンバーナイフ



左岸みよ下の草刈り



コオイムシ小谷の集草



鴨池だった場所のヨシ刈と浅い池掘り後の状況



メダカ田んぼ ヨシ引っこ抜き前



引っこ抜き後



調査

昆虫調査講師

緑地の水辺のガサガサ調査



ホタルの里山探検隊

春のごみ拾い

アメリカザリガニ駆除体験 竹罨作り



竹罨作り

駆除体験



秋のごみ拾い



湿地の生きもの観察会



みよのガサガサ体験



初春の生きもの観察会とニホンアカガエルの卵塊探し



2025 年度ホタルの里山探検隊募集 探検隊スタンプラリー台帳 4 月 26 日 谷津のごみ拾い

ホタルの里山探検隊募集

～ホタルを守って里山を愛せ～

NPO法人 竜蔵川を愛する会

参加費 定員 募集期間 申込・問合せ	一般：大人500円、子ども200円(1家族1,000円まで) 会員：大人300円、子ども100円(1家族500円) 20名以内 4月15日から4月25日まで 事務局メールまで kamenariw@yashoo.co.jp
---	---



ホタルもいるよ。
エサもいるよ。
エサ(虫)とてんとう虫がアゲアゲ！

集合場所 駐車場あり※地図参照





「ホタルの里山」は、ホタルの生息地を守る活動です。

2025年度スケジュール

- ※日程や集合場所は変更となる可能性があります。
- ※雨にともなう中止の可能性もあります。必ずご確認ください。
- 4月26日(日) ホタルの里山の探検とホタルを守るぞと戦い
- 5月31日(木) 春の花の観察会と昆虫体験(セキヤカアザダク引っこ抜き大抽選)
- 5月31日(土) ゲンジボタル観察会
- 6月28日(土) ドンゴン観察会とトンボ保護観察会の昆虫体験
- 7月21日(月祝) アメリカブリガニード鑑賞
- 7月26日(土) ハイクボウルと流るる里山の生きものの探検
- 11月9日(日) ホタルの谷津のごみ拾いとアメリカブリガニード製作
- 3月19日(土) ホンナカガエの蜘蛛探しとその生きもの観察会



2023年
スタンプラリー

もくひょう

参加するとスタンプ1つゲット！
スタンプを集めてゴールしよう！

スタート

4/26 5/3 5/31 6/28

7/21 7/26 11/9 3/14

ゴール

おめでとう！
記念品をプレゼント

NPO法人 亀成川を愛する会

ホタルの里山探検とホタルを守ろうごみ拾い
(石巻市立総合運動場 市民会館で守ろうごみ拾いの会を開催)

生きものを観察しながら、ホタルのいる里山の谷津(谷津沼)の里山の中を
 探検します。最後には緑地の中に投げ捨てられたごみ拾いをします。

服装等 長袖、長ズボン、帽子、軍手、しっかりした底の靴、飲み物
 参加費 一般：大人500円、子ども200円(1家族1,000円)
 会員：大人300円、子ども100円(1家族500円)

定員 50人
 申し込み 4/25(金)正午まで
 集合場所 古越田川防災慰問館北側東道路
 申込・問合せ QRコード下記の事務局メールまで
 (住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記)

開催日
 4月26日(土)9:20~12:00

何がいるかな?

春の緑地は
 色々な生きものが
 出逢えるアゲ!

緑地探検マップ

NPO法人 気流川を愛する会 kametani.love@yahoo.co.jp

5月3日花の観察会と保全探検

6月28日 トンボ観察会

[illegible]


 野鳥人権団を支援する会
 京ワルの鳥山探検隊シリーズ
 知らない方へ

トンボ観察会とトンボ保護容器の展示体験
 池などに目を惹かせる湿地帯。
 その湿地帯を歩きながら、どこに生きている虫や植物などの生きものを
 観察します。とんだ生き物たちに出会える方お楽しみに！

日 時 2025年6月29日(土) 9時20分～12時(雨天中止)	開催場所 池田 
集 合 伊西市役所(伊東市電力変電所南側)	
対 象 足元が不安定な湿地帯を歩くので未就学児以下は不可	
定 員 30名	
参加費 大人500円、子も300円(もしくは1家族1,000円)、台員半額	
服 装 長袖・長ズボン・帽子、夏のしっとりした靴・雨具 ※参加費に雨具の保証は不可・雨具不可	
持ち物 タオル・飲み物・しつかり置き袋	
受付 6月27日(金)正午まで ※開始前抽選	
申込み 問合せ 事務局メール kamenarilove@yahoo.co.jp (住所・氏名・電話番号、子と名は年齢を明記)	事務局メール 

探検マップ



探検エリア



主催 鳥のこころ 野鳥人権団を支援する会
 協賛 池田 池田市環境課

7月21日 アメリカザリガニ駆除体験

NPO法人 亀成川を愛する会 伊西市協賛事業(市民参加型で守る自然環境の自然の生息地)

ホタルの里山探検隊イベント

夏休み毎年人気のあるイベントの幕集です!

第1弾 7/21(月祝) 9:20~12:00 アメリカザリガニ捕り

※ホタルの観察や観察しながらのアメリカザリガニを食べていただきます

参加費
一般: 大人500円、子ども200円(1家族1,000円)
会費: 大人300円、子ども100円(1家族500円)

定員 20人

持ち物
飲み物、タオル、しゅかり着た服装

締め切り
7/16(木)正午まで
※申込み多数の場合は抽選

集合場所
伊西市別所794 伊所橋(駐車スペースあり)

申込み・問い合わせ
QRコードか事務局メールまで
(住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記)
kamenarilove@yahoo.co.jp

メール 申し込み 地図

7月27日 ハイケボタルと夜の里山探検

第2弾 7/27(日) 19:20~21:00

ハイケボタルと夜の里山の生きもの探検

参加費
一般: 大人500円、子ども200円(1家族1,000円)
会費: 大人300円、子ども100円(1家族500円)

定員 20人

持ち物
飲み物

締め切り
7/16(木)正午まで
※申込み多数の場合は抽選

集合場所
古新田川防災調停池北側車道

申込み・問い合わせ
QRコードか事務局メールまで
(住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記)
kamenarilove@yahoo.co.jp

メール 申し込み 地図

※本事業は、AWS in Communitiesの協賛(事務局: 特定非営利活動法人日本NPBセンター)で実施しています。

3月14日 早春の生きもの観察会

NPO法人 亀成川を愛する会 市民の環境活動支援事業 伊西市教育委員会後援

「早春の生きもの観察とニホンアカガエルの卵探し」

暖かくなりあちこちで生きている生きものが目撃される季節です。植物の生きものを観察しながら、干渉型では貴重な保護生物(ランガ)のニホンアカガエルやその卵を探し出して観察していただきます。

日時 2024年3月14日(土) 9時20分~12時(雨天中止)
伊西市別所794 伊所橋(駐車スペースあり)

定員 20名

参加費 大人500円、子ども200円(1家族1,000円)

持ち物 飲み物、タオル、しゅかり着た服装

申込み 2月20日正午~3月11日正午まで※申込み先着順

申込み方法
①QRコード
②メール(住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記)
事務局メール: kamenarilove@yahoo.co.jp

事務局メール kamenarilove@yahoo.co.jp

申込みQR

集合場所地図

定例活動日 毎週水曜日、第4土曜日、第1・3日曜日
その他活動の問い合わせは、上記のメールアドレスまで

アメリカザリガニ駆除者募集

募集 中

アメリカザリガニ 罠点検

後援: 伊西市教育委員会、伊西市環境活動支援事業、伊西市教育委員会後援

本活動は、アメリカザリガニの駆除を目的として行われます。参加者には、アメリカザリガニの生態や駆除方法について説明いたします。また、アメリカザリガニの駆除に協力していただきます。

参加費: 無料

定員: 20名

持ち物: 飲み物、タオル、しゅかり着た服装

締め切り: 2月20日正午~3月11日正午まで※申込み先着順

申込み方法: ①QRコード ②メール(住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記) 事務局メール: kamenarilove@yahoo.co.jp

事務局メール: kamenarilove@yahoo.co.jp

申込みQR

集合場所地図

定例活動日: 毎週水曜日、第4土曜日、第1・3日曜日
その他活動の問い合わせは、上記のメールアドレスまで

番外 谷津の田んぼのカエル調査

春の田んぼへようこそ!

田んぼで冬眠から起こされてしまったカエルを捕まえて数えてみよう

春の田んぼでカエル調査

2024 3/8(日) 15時

参加無料

集合時間 13:15

集合場所 伊西市別所794 伊所橋(駐車スペースあり)

定員 20人 ※申込み多数の場合は抽選

服装 軍手、長袖、長ズボン、帽子
長袖または底のしゅかりした靴に履き替えてください

持ち物 タオル、飲み物

受付 3/5(木) 正午締め切り

申込み・問い合わせ
QRコードか下記の事務局メールまで
(住所、氏名、電話番号、子どもは年齢を明記)
事務局メール: kamenarilove@yahoo.co.jp

事務局メール kamenarilove@yahoo.co.jp

申込みQR

集合場所地図

定例活動日 毎週水曜日、第4土曜日、第1・3日曜日
その他活動の問い合わせは、上記のメールアドレスまで

NPO法人 亀成川を愛する会 共催 伊西市



(あて先) 印西市長

協働の機会提案書(継続提案用)

令和6年 9月 18日

(登録者) 登録番号 05 —002

名 称 NPO 法人亀成川を愛する会

所在地 印西市 〇〇〇〇〇〇

代表者 小山 尚子

連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail kamenarilove@yahoo.co.jp

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

☒ 自由提案型 ☐ 指定テーマ型	
提案事業名	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系
現状・課題 (前年度の実施を踏 まえた課題)	令和6年度事業により実施した、調査、専門家による助言、先進地見学の結 果、以下の課題が明確となった。 ○劣化した生態系の復活を目指した生きものの生息・生育環境の整備 ○市民が保全活動に楽しく参加できる環境作り ○市民が安全、安心に保全作業に参加できる作業道作り
提案理由	里山に残る自然と都市機能の調和を目指す印西市においては、農業の衰 退や台地の開発に伴い、里山、とりわけ谷津の自然環境や生物多様性の劣 化が進んでいる。 同じような状況にある、印西市所有の都市緑地において、劣化した谷津を 復活させ、市民が楽しく安全に保全活動に参加できる環境を整備し、市民の 手でその環境を維持保全していく体制を整える。それにより、印西市に残る多 くの谷津の生態系や農業の維持のモデルとする。 次年度は、前年度の調査及び専門家の助言、市民参加のワークショップの 結果を踏まえ、市民が参加しやすい環境を整備する。
提案内容 (予算の概算は提案 書様式①-4)	(前年度の実施を踏まえた改善内容) 前年度の調査及び専門家の助言、先進地視察等により 以下のことが明ら かになった。 ① 当該地域がかなり劣化しており、ホタルやトンボなど、谷津の生きもの の生息・生育環境としては 不十分である。

	② 従来の谷津の環境復活のための手入れが必要である。 ③ 従来の谷津の姿も参考に、景観などを復活させるとともに、市民が安全・安心に保全活動に参加できる環境整備を図るために以下の事業を実施する。 ○市民が安全に保全参加するために木道を設置するにあたっての設置場所等の検討と整備。 ○緑地内の草刈りと田んぼ型湿地の回復。
貴団体の特性、協働で実施するメリット	当会では、2015 年以来、当該緑地において、トンボやホタルなどの谷津の生きものを増やそうと試行錯誤をしているが、必ずしも成果が出ているとは言えない。 しかしながら当団体は、当該緑地の実態を熟知しているだけでなく、先進地の試みや専門家の助言を謙虚に受け入れて、谷津の豊かな生態系を取り戻し復活させる意欲に満ちている。 また、日本トンボ学会会長などトンボの専門家や NPO 富里のホタルなど、ホタルに詳しい団体などとのよい協力関係がある。 劣化しつつある印西市の谷津の生態系を市民の手で守り、維持管理していく契機となる。
継続実施により得られる効果 (自由提案型は今後の展望も記入)	市民の手で谷津の生態系を復活できることを市民に周知することにより、印西市の貴重な里山の自然を市民で自らが守る機運となる。 印西市には、まだまだホタルの生息する谷津が存在するが、その谷津は耕作放棄により、手入れがなされないまま、存亡の危機にある。それらの谷津は、私有地であるため、ここと同じようにはいかないが、それでも美しい谷津の景観を取り戻すことにより、市民の手で谷津を守るモデルとなる。

協働事業計画書		
事業名	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系	
事業の目的	別所谷津公園の谷津（別所緑地）において、まだわずかに残っている、ゲンジボタルとヘイケボタル及びトンボなどそのほかの水辺の生きものの生息環境を整備し、復活させることによって、印西市で劣化が進んでいる谷津の生態系を市民で守る活動の契機とする。特にデッキからの風景を美しい谷津に整えることによって、市民の関心を得るとともに、観察路や木道などの整備によって、市民が安全、安心に活動しやすい環境作りを実施する。	
市の施策上の位置付け及び協働部署	（施策名） 別所緑地（印西市都市緑地） （部署名） 都市整備課、環境保全課、市民活動推進課	
事業期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 （役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して記すか、希望を記す）	提案者	市
	○前年度に策定した緑地整備計画に基づき、草刈り、手作業による田んぼ型湿地回復のための池掘りとあぜ道作りなどの保全作業の実施 ○市民も参加できる保全イベントの企画と実施。 ○まちづくりファンドによる木道、観察道の設置、水路及び入口フェンス整備のための準備。	○まちづくりファンド申請のための助言。 ○湿地回復についての助言。 ○関係機関との調整・仲介 ○市民への周知と参加者の募集協力。
事業に要する経費 ※詳細については、様式③による	285,960 円	<u>1,001,574 円</u>
事業の運営体制 （事業関係者、協力者、有資格者など）	谷津のホタル復活に有効な実践経験のある NPO 富里ホタルの会や、日本トンボ学会会長の率いる神奈川トンボ調査・保全ネットワークの協力により、水辺の生きものの生息環境を復活、整備することができる。	

	提案者	市 民	市
協働のメリット (各立場にとっての効果を簡潔に)	・都市地域から里山地域へのアプローチとなるよう勧めてきた別所谷津公園の水辺の取り組み（谷津に親しむ公園作り）が、大きく前進し、市民を取り込んだ活動を推進できる。 ・別所緑地に設置されているデッキから、美しい谷津の風景が望めるように整備することによって、印西の自然と保全の必要性をアピールできる。	・自然と都市機能が共生するまちづくりの実践を経験でき、将来にホタル飛ぶ里山の原風景を残す契機となる。	・印西市環境基本計画及び印西市緑の基本計画の実装実験となり、自然と共生するまちづくりへ市民と協力して実施する契機となる。 ・別所緑地に設置されているデッキを有効活用できる。
対話方法 市との協議や打ち合わせ方法	作業計画、イベントについては、随時打ち合わせ会を実施し、相談する。		
事業の周知方法	周知方法 いんざい広報、ちらし、スクリレ配信、地域新聞、会のネット広報など。		
評価の方法 (具体的な目標値)	目標値 ・ホタルやトンボの飛翔空間確保など、緑地整備のため述べ 140 名が参加して草刈り及び田んぼ型湿地回復（浅い池掘り）を実施する。 ・市民参加による保全の土台作りのために、20 名以上の一般市民が参加して保全体験に参加する。 ・ホタルやトンボの産卵場所確保のための田んぼ型湿地回復について、田んぼ型湿地面積を現状の 2 倍以上に増やす。		
備 考	谷津のホタル復活に有効な実践経験のある NPO 富里のホタルや、日本トンボ学会会長の率いる神奈川トンボ調査・保全ネットワークの協力により、水辺の生きものの生息環境を復活、整備することができる。		
	その他（添付書類等）		

(提案書 様式③ 最終審査)

企画提案型協働事業経費内訳書

無償分を含む総事業費 (金 1,287,534 円)

うち市に負担を求める額 (委託費) 金 1,001,574 円

【歳入】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
市に負担を求める額		1,001,574
提案者が負担する額		285,960
その他収入		
無償分を含めない合計額		
無償労働力等換算金額	企画・事務・イベント実施人件費相当	(285,960)
無償分を含む総事業費		(1,287,534)

【歳出】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
人件費	ホタル調査(夜間) 2000 円×4 人/回×4 回＝ 32,000 円 草刈り・田んぼ掘り 1,076 円×3時間×140 人 ＝ 451,920 円 ちらし作成費 20,000 円×2回	523,920
報償費	木道・田んぼ型湿地回復検討助言者謝礼 (トンボ)30,000 円 (ホタル)10,000×2 人×2回＝40,000 円 トンボ等昆虫調査 30,000 円×2回 植物調査 20,000 円×3 回	190,000
旅費	木道検討助言者 (トンボ) 片道 5,632 円×往復＝11,264 円 (ホタル) ガソリン 30 円×片道 30km×往復×2 人×2 回＝7200 円 昆虫・植物調査 2,000 円×5回	28,464
印刷製本費	ちらし各戸配布用印刷	20,000

保険料	195,190 円	195,190 円
使用料	軽トラック 500 円×15 回=7,500	7,500
消耗品費	ガソリン代 混合ガソリン 40 缶 2,000 円×10 缶 刈払い機の替え刃 2,500 円×5 枚 ノコギリ替え刃 800 円×5 枚	36,500
提案者が負担する 無償労働力(A)	1,076 円 × 3 時 間 × 延 べ 70 人 = 225,960 円	(225,960)
提案者が負担する 無償機材等(B)	刈払い機 1,000 円×5 台×10 日=50,000 円 トリマー 1,000 円×10 日=10,000 円	(60,000)
無償労働力等換算金額	(A) + (B)	(285,960)
無償分を含む総事業費		(1,287,534)

(提案書 様式④ 最終審査)

年間事業スケジュール

実施予定日	活 動 内 容	参加人数
4 月～3 月	市との打ち合わせ	3
4 月	協定・契約締結	3
4 月	別所緑地の草刈り	20
4 月～12 月	市民参加によるセイタカアワダチソウ引っこ抜き	20
5 月～10 月	別所緑地の草刈り (月 1 回～2 回)	60
	昆虫及び植物調査	10
	ホタル調査	16
9 月～10 月	市民参加によるセイタカアワダチソウ花穂刈り	20
10 月	市への中間報告	3
11 月～1 月	別所緑地の草刈り (月 1 回～2 回)	50
2 月～3 月	田んぼ型湿地作り、(作業道作り・フェンド)	10